

5月29日（土）

社報を作ったり、明日の講座の資料を作ったり、ハードな一日でした。神社の仕事が急に入り、時間的な余裕がなくなってしまったこともハードになった原因です。それ以上に、ネタ集めに時間がかかります。あれやこれや資料を探したり取材に行ったり。また、博物館のイベントの計画もしかり。ウォーキングやツアーの下見もしなければならぬし、どんな内容のことを話そうかと考えなければならぬし。この考える時間が意外とかかるんですね。イベントは長くて3時間ほどですが、事前準備にかかる時間は数十倍にもなります。

これは理科の実験にもあてはまります。何時間もかけて準備して、人前で実験に費やす時間は、数分から数秒。実験が成功して感動しているのは自分だけで、実験だけを見た人は「なるほど、そうなんやな」程度の感想しかありません。え？ もっと驚いてよ、と思うのですが、準備にかかわっていない分、感動が小さいんですね。

だからといって手を抜くことはしません。やはり準備に時間をかければかけるほど、いいものに仕上がっていきますから。